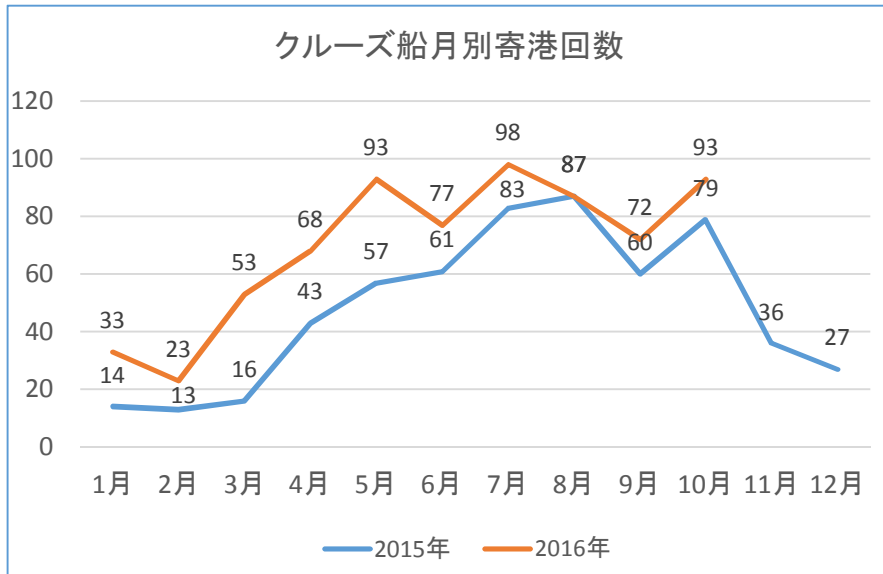


九州クルーズレポート (11月号)

○2016年(平成28年)九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数 [2016年10月までの速報値]

2016年10月のクルーズ船寄港回数は、93回（前年同期比 1.18倍）
2016年10月までのクルーズ船寄港回数は、697回（前年同期比 1.36倍）



(単位:回)

クルーズ船の寄港回数	九州管内													参考:全国			
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~10月合計	1~12月合計	1~10月合計	1~12月合計	
2015年	外国船社	9	12	9	38	52	53	68	80	59	59	32	26	439	497	876	965
	日本船社	5	1	7	5	5	8	15	7	1	20	4	1	74	79	431	489
	計	14	13	16	43	57	61	83	87	60	79	36	27	513	576	1,307	1,454
2016年	外国船社	30	23	45	59	82	72	87	82	64	64			608		1,308	
	日本船社	3	0	8	9	11	5	11	5	8	29			89		493	
	計	33	23	53	68	93	77	98	87	72	93			697		1,801	
前年同期比	外国船社	3.33	1.92	5.00	1.55	1.58	1.36	1.28	1.03	1.08	1.08			1.38		1.49	
	日本船社	0.60	0.00	1.14	1.80	2.20	0.63	0.73	0.71	8.00	1.45			1.20		1.14	
	計	2.36	1.77	3.31	1.58	1.63	1.26	1.18	1.00	1.20	1.18			1.36		1.38	

出典: 港湾管理者からの聞き取りに基づき九州地方整備局で作成

各港における10月までの寄港回数(計:697回) ※寄港回数は平成28年11月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。(単位:回)

博多 : 279	宮之浦 : 18	名瀬 : 6	唐津 : 2	玉ノ浦 : 1	指宿 : 1
長崎 : 158	別府 : 17	細島 : 6	熊本 : 2	島原 : 1	古仁屋漁港(奄美) : 1
鹿児島 : 77	下関 : 15	青方 : 5	本渡 : 2	三角 : 1	与論 : 1
佐世保 : 51	八代 : 12	西之表 : 5	呼子 : 1	中津 : 1	湾 : 1
油津 : 19	北九州 : 9	福江 : 3	三浦湾(対馬) : 1	宮崎 : 1	

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部
 港湾物流企画室長 河野 正文 (かわの まさふみ)
 課長補佐 名里 健吾 (なざと けんご)
 TEL:092-418-3340 (代表)
 TEL:092-418-3379 (直通) FAX:092-418-3037

＜九州クルーズトピックス（10月）＞

船の諸元に関する出典：海事プレス社「クルーズシップ・コレクション 2016・2017」

●長州出島(下関港)にクルーズ客船「MSCリリカ」が初寄港！

10月18日、MSCクルーズ社（本社：イタリア）のクルーズ客船「MSCリリカ」(65,591ト)が下関港の長州出島に初寄港しました。15日に中国の天津を出港し、釜山を経由して下関港に寄港したもので、同社のクルーズ客船の寄港は山口県内で初めてとなります。また、下関港への7万トン級のクルーズ客船の寄港は、7月8日に寄港したロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」に次いで2隻目です。

下関港への初寄港にあたり、船内では船長や下関市関係者が出席して、記念品贈呈等の歓迎式典が行われました。

乗客約1,700名は、バス約40台に分乗して、下関市内の赤間神宮を訪れたほか、福岡県内でのショッピングなどを楽しんだあと、下関の特産品などの土産品を買って乗船していました。夕方には、平家踊りと平家太鼓の演奏に見送られ、次の寄港地である韓国の済州へ向けて出港しました。



MSCリリカ（下関港）



船内で行われた歓迎式典の様子



下関平家踊り保存会による「平家踊り」や「平家太鼓」のおもてなし



岸壁に設置された県内の特産品を販売するブース



「赤間神宮」を訪れる観光客

●日本クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」が北九州港へ寄港、様々なイベントを開催！

10月14日と10月18日、日本クルーズ客船の「ぱしふいっくびいなす」(26,594ト)が北九州港に寄港しました。両日ともに下船時は「スナQ」(※1)が乗船客をお出迎えし、乗船客がエクスカッション(※2)へ出発・帰着する際や同船出港時は「スナQ」、「アッシー」(※3)、「じーも」(※4)がお出迎え・お見送りしました。

港では、かに汁のふるまい、焼きたてちくわ・天ぷらの販売、北九州市・芦屋町（両日）・中間市（18日のみ）の特産品やお土産の販売、バナナの叩き売りの実演が行われ、14日寄港時は地ビールやソフトクリームの販売も行われました。

また、18日寄港時は消防艇「ひまわり」による歓迎カラー放水のほか、事前公募による市民向け「船内見学会」やクルーズ業界で活躍されてる方を講師として招き、クルーズ客船による船旅の魅力について詳しく説明が行われた「クルーズセミナー」などのイベントも開催されました。

出港前には、消防音楽隊・カラーガード隊（14日）、地元・緑丘中学校吹奏楽部（18日）によるコンサートが行われ、18日出港時は引き続き、お見送り演奏も行われました。

(※1)北九州港マスコットキャラクター、(※2)寄港地観光ツアー、(※3)芦屋町イメージキャラクター、(※4)北九州市門司区マスコット



ぱしふいっくびいなす 入港の様子（背後は関門橋）



ぱしふいっくびいなす 出港の様子（スナQがお見送り）



船内見学会



クルーズセミナー
(講師:クルーズライター 上田寿美子氏)



消防音楽隊・カラーガード隊によるコンサート

●国内最大級のクルーズ客船「飛鳥Ⅱ」が油津港へ20回目の寄港！

10月18日、国内最大級のクルーズ客船「飛鳥Ⅱ」(50,142ト)が油津港へ寄港しました。同船が油津港へ寄港するのは今回で20回目となり、寄港20回を記念したセレモニーのオープニングでは日本民謡舞踏協会日南支部の皆様による民謡が披露されました。また、岸壁では物産展のテントが設置され、多くの方々の日南の食と工芸を楽しみました。同船出港時は紙テープが宙を舞う船旅ならではの素敵な光景が広がりました。



飛鳥Ⅱ（油津港）



船旅ならではののお見送り風景



歓迎記念セレモニーの様子



岸壁に設置された物産展のテントの様子



クルーズ客船乗降口に設けられた20回寄港を祝う歓迎ゲート(表裏)

(参考) 九州管内港湾におけるクルーズ客船寄港回数と乗船客数 [10月実績]

港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数
博多	40回	74,475人	八代	3回	5,669人	下関	2回	2,857人
長崎	17回	47,924人	北九州	2回	916人	青方	1回	358人
佐世保	8回	9,154人	福江	2回	920人	本渡	1回	360人
鹿児島	7回	8,252人	熊本	2回	410人	細島	1回	1,551人
宮之浦	5回	2,100人	油津	2回	1,827人			

※寄港回数及び乗船客数は、平成28年11月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

※乗船客数は、一部の港湾において概数表記されている場合があります。